

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2013年4月25日・5月2日合併号
-----	----------	-----	--------------------

タイトル	「美白・美肌化粧品素材 特集」
------	-----------------

ニュートリション・アクト

天然植物由来素材「AC-11」

UVケアを強力サポート

健康食品・化粧品OEM製造などを行うニュートリション・アクト（本社東京都、石川雅仁CEO、☎03-5475-7313）は、UV（紫外線）ケア化粧品を強力にサポートする素材として、DNA修復作用を持つ天然植物由来素材「AC-11」を提案している。

同素材は、キャットクローの熱水抽出エキス。DNAの修復作用を持つことが確認されており、美容分野では、シミ、シワ、たるみ、くすみ、炎症、光老化などの改善作用を発揮する。塗布または経口摂取で効果を発揮することを、各種試験で確認している。

日本化粧品工業連合会が1月1日から運用を開始した新基準では、UVA防止効果として「PA++++」の表示が可能になった。同社では、「SPF50+、PA++++」を実現するUVケア化粧品をサポートする成分としてAC-11を是非使ってもらいたい」（企画開発部）としている。

紫外線照射後の日焼け肌におけるAC-11の美白効果を、代表的な美白成分であるコウジ酸と比較したヒト試験では、コウジ酸塗布群のホワイトニングファクター（数値が大きいほど美白の即効性を表す）が1.7だったのに対し、AC-11塗布群は1.85となり、コウジ酸を上回る美白効果が明らかになった。3次元皮膚モデルに紫外線を照射した試験では、AC-11添加群で照射24時間後の損傷DNAの修復効果が確認された。AC-11を添加することでサンバーン細胞（紫外線による細胞壊死）数を95%抑制することができるとも分かった。

42人を対象にしたヒト試験では、AC-11配合のサンスクリーン剤の、日光による肌トラブルに対する改善効果を評価。紅斑・水ぶくれのいずれについても、非配合のサンスクリーン剤と比べ、有意に発生率が減少した。

内外美容を表現するため、飲料やサプリメントなどに配合することも提案している。経口摂取を想定した試験では、紫外線や酸化ストレス、放射線によるDNA損傷の修復促進作用を確認。肌への効果を調べた試験では、柔軟で弾力のあるⅢ型コラーゲンの量が10日間約4.7倍に増加したというデータも得ている。